

石川県立自然史資料館の令和3年度管理状況

様式1

施設所管課	教育委員会生涯学習課
施設管理者	特定非営利活動法人 石川県自然史センター 理事長 高木 政喜
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日
中期経営目標 (H29～R3)	①入館者数を5年間で7,000人に増加させます。 ②出前講座、野外活動等の館外事業を積極的に実施することにより、館外事業の参加者数を5年間で1,300人に増加させます。 ③利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項目	実施内容
① サービス向上・利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・普及講座「葉脈標本&クリスマスカードをつくろう」や自然史講演会「昆虫の暮らしを支える“共生”関係」など、計26回実施しました。(参加人数253人) ・企画展「石川の地史を語る標本たち」「雑草」「地球温暖化 生き物たちへの影響」を開催しました。(参加人数1,627人) ・特別企画「オープンミュージアム」で、オンラインによるワークショップを2回開催しました。(参加人数72人)
② 広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・講座・イベント・企画展等の広報をするため、リーフレットやニュースレターを公共施設等に配付するだけでなく、ホームページやメーリングリスト等オンラインによる広報を実施しました。 ・館外展示として県立生涯学習センターの「マナビフェア」に参加し、資料館の活動や企画展のPRを行いました。 ・県生活環境部温暖化・里山対策室開催の「いしかわグリーンウェイ」に参加し、生物多様性に関する積極的な取組を広報する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

(2) 令和4年度における取組内容の見直し等

実施内容
①利用促進・拡大のため「いしかわ自然図鑑プロジェクト」の発足 ・「みんなで守り、つなぐふるさとの自然」をコンセプトとし、「いしかわ自然図鑑」を作成する企画を新規に開始する。 ②AIアプリを使った市民参加型の生物多様性調査による連携を進める ・県内の「生きもの市民調査プロジェクト」を立ち上げ、初心者向け生きものモニタリングを実施し、協力ネットワークを構築する。 ③SNSを広報に活用する ・SNSによる情報発信を開始し、利用を促進させる。

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H27年度 (基準値)	R1年度	R2年度	R3年度	前年度比	基準値比	R3年度 (目標値)
(1) 利用者数 (人)	5,022人	6,481人	2,920人	2,751人	94.2%	54.8%	7,000人
(2) 館外事業参加者数 (人)	1,218人	2,937人	979人	947人	96.7%	77.8%	1,300人
(3) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス (%)	100.0	100.0	97.1	97.1	0.0 _{ポイント}	-2.90 _{ポイント}	95.0
施設の維持管理 (%)	98.3	97.7	100.0	97.4	-2.60 _{ポイント}	-0.90 _{ポイント}	95.0

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指 標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	新型コロナウイルス感染拡大のために、休館期間が生じたが、今年度は昨年度よりも期間が長く、また夏休み期間を含んだ時期に休館となったため、昨年度よりもさらに減少した。	新型コロナウイルス感染防止への配慮による各種イベントや講座の開催制限、館内体験型展示物の使用中止等により、団体利用をはじめとする利用者数が激減した。
館外事業参加者数	新型コロナウイルス感染拡大のために、休館期間は出前講座等が実施できなかったが、今年度は昨年度よりも期間が長く、また夏休み期間を含んだ時期に休館となったため、申込数や参加者が減少した。	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、「いしかわの里山里海展」等の館外展示などの館外事業が実施できなかったことや、出前講座等の申込数が減少したことにより、参加者が激減した。

<利用者アンケート結果> (令和3年度 (5月12日～6月13日、7月31日～9月30日の期間は休館のため設置せず) (有効回答数 利用者サービス 35件、施設の維持管理 38件))

項 目	回 答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス (%)	88.6	8.6	2.9	0.0
施設の維持管理 (%)	84.2	13.1	2.6	0.0

3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	日常清掃:年180日 ワックス清掃:年2回 硝子清掃:年2回 受水槽清掃:年1回 廃棄物収集(プラ:月2回 金属:月1回 可燃物:週2回 不燃物:月1回)
(2) 設備保守点検	自家用電気工作物:月次点検月1回/年次点検年1回 昇降機保守点検:月1回 消防用設備機能点検:年1回/総合点検年1回 空調保守点検:年2回
(3) 植栽維持管理	除草作業:年2回
(4) 警備	機械警備(年中) 警備上必要な機器の管理
(5) 小規模修繕	屋内消火栓設備漏水調査・1F自然たんけん広場エアコン前面パネル交換・湯沸かし室水栓カートリッジ取替工事・消火器BOX取替工事・物理体験教室照明スイッチ取替・キッズコーナー天井水漏れ処置・駐車場他塗装修繕工事

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	・危機管理マニュアルの策定 ・消防訓練の実施(年2回実施)
(2) 個人情報の管理状況	基本協定に基づき適正に管理

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位:件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当なし			
合計	0	0	

(2) 使用料の収入実績(利用料金の収入及び減免の状況)

(単位:千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
該当なし			
合計	0	0	

(3) 収支決算

(単位：千円)

収 入		支 出	
指定管理料	44,036	人件費	24,294
利用料収入		光熱水費	6,238
その他		修繕費	828
		その他	12,789
合 計 ①	44,036	合 計 ②	44,149
収支差額 ①－②	-113		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
令和3年7月	常設展示の鳥の鳴き声の音声ボタンが鳴らなかった。	異常が無いことを確認した。展示設備の点検は毎日実施している。
令和3年10月	企画展で雑草の写真を希望。	写真の展示を追加した。
令和3年11月	高校生や大人が参加できないことがあるので、イベントの年齢制限をなくしてほしい。	幅広い年代に向けたイベントの実施を検討したい。
令和3年12月	古生物の展示を増やしてほしい。	利用者の要望に応え、内容の工夫に努めたい。
令和4年1月	雲の特集をしてほしい。	同上
令和4年1月	企画展の参考資料（配布）がほしい。	展示内容の冊子作成やHP等での情報発信を検討している。
令和4年3月	道路標示を分かりやすくしてほしい。	道路標示は主要箇所には設置されているがわかりづらいようなので、HP等での案内の充実に努めたい。

7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応
該当なし		

8 その他報告事項など

--

9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	B	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で利用者が激減する中、利用促進のため、イベントの一部を非来館型のオンライン開催にしたり、団体利用の受入方法を工夫したりした。 ・ホームページの積極的な活用により、活動の周知に努めた。
(2) 施設等の維持管理	B	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内は、常に清潔に保たれているほか、修繕等については、利用者の安全や利便性を考え迅速に対応するなど適切に管理が行われている。
(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none"> ・非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。 ・個人情報については職員に周知徹底が図られており適切な情報管理が行われている。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書等に基づき適切な管理運営がなされており、今後も適切な管理とさらなる利用促進に向けた取組を期待する。

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項